

2019年度入学生
ものづくり創造工学科 到達目標

育成すべき知識・能力		到達目標
1. 基礎	1-1. 数学・自然科学	工学の諸問題に対処する際に必要な数学および物理学の基礎知識を身につけ、問題を解くことができる。
	1-2. 工学基礎	機械工学に関連する幅広い基礎知識を有し、それらを工学の諸問題の解決に応用できる。
2. 専門分野	2-1. 機械工学の基礎	機械設計の基礎および機械の基本原理を身につけ使うことができる。
	2-2. 加工・生産	工作機械を使って機械加工ができる。
	2-3. 設計・デザイン	CADシステムやCGツールを利用してものづくりに必要な図面やモデルを作成できる。また、設計・デザインの知識を活かしたものづくりができる。
3. 汎用的技能 (応用的能力)	3-1. 課題発見・解決力、 論理的思考	問題解決に必要な情報を収集し、それを基に考えることができる。また、目的を達成するために、粘り強く自律的に学習できると共に論理的な判断・行動ができる。
	3-2. コミュニケーション・スキル	日本語(や英語)の文章を読んで内容を正しく理解することができる。また、自分の考えを適切に文書や口頭で説明できる。そのために必要なプレゼンテーション能力を身につけている。
4. 態度・志向性 (道徳的能力)	4-1. チームワーク、自己管理能力	協調性を有しており、科学的・技術的課題に対し、チームワークにより問題設定・解決ができる。自分に与えられた仕事を達成するために、自己の体調・時間を管理することができる。
	4-2. 倫理観	技術者倫理の知識があり、自己の技術行為に責任を持つことができる。
	4-3. 市民としての社会的責任	広い視野を有し、一社会人として必要とされる行動、判断を自ら行い、社会に役立つものづくりについて考えることができる。
	4-4. 生涯学修力	時代とともに変化・発展していく社会に対し、常に学び続けることができる姿勢を身につけている。
5. 総合的な学習 経験と創造的思 考力	5. 創成能力(システム設計)	設計－加工－試作というものづくりのプロセスを学び、創造力を働かせてものを作(創)っていくことができる。また、工学の諸問題に対して、基礎知識や実習での経験などを総合的に用い、かつ必要な情報を収集して問題の解決ができる。